

「下水道展 '17 東京」に出展して



下水道展 '17 東京出展準備実行委員会委員長
(日本水工設計株/本社品質管理室/室長)

井前省吾

■ 1. 出展準備・運営

1.1 水コン協カフェ出展準備

2016年11月に本部の要請を受けて関東支部内に実行委員会を立ち上げ、計6回の委員会を通じて出展準備を行い、2017年8月1日～4日東京ビッグサイトの下水道展'17東京(水コン協カフェ)に臨みました。

1.2 出展企画～運営

今回は下水道展初の8月開催で、大学の試験も概ね終わっていることから、就活生をメインターゲットとしました。水コン協カフェに併設して、水循環ゲーム(親子向け)も実施しました。

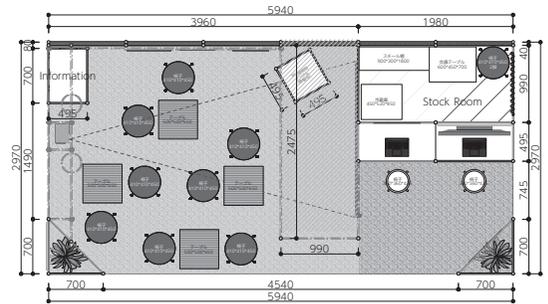


図-2 水コン協カフェのブースレイアウト



写真-1 完成した水コン協ブース(前日設営)

2017年8月1日～8月4日 下水道展'17東京
東京ビッグサイト 東6ホール6-532

水コン協カフェ'17東京

「水のキレイをつなぐ人」
～水コンサルタントって、こんなコトしてます！～

一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会(水コン協)

水コンサルタントと一緒に語ろう！下水道展を回ろう！！

プログラム構成(1回60～90分)

STEP1 水コンサルタントってどんな仕事?(5分)

STEP2 若手講師2名による水コン経験談(30分)

STEP3 講師と参加者によるディスカッション(25分)

OPTION 講師と一緒に下水道展ブース巡り(約30分)※希望者

講師への質疑応答のほか、参加者による自由な意見交換を行います。

「コンサル視点」で解説いたします。

開催スケジュール

8月1日(火)	①	14:00～
	②	11:00～
8月2日(水)	③	14:00～
	④	11:00～
8月3日(木)	⑤	15:00～
8月4日(金)	⑥	11:00～

参加の方法
水コン協ホームページより
「水コン協カフェ'17東京」申込ページへ
検索はこちら

6月30日より申込開始

参加特典
アンケートに回答して頂く
+加盟会員会社(約100社)採用情報のご案内
ビッグサイト内で使えるお土産券

学生必見!

下水展'17 水コン協カフェの様子

図-1 水コン協カフェのリーフレット

(1) コンセプト

水コンサルタントと話して役割や魅力を感じてもらうことをコンセプトとしました。

キャッチフレーズは、「水のキレイをつなぐ人」～水コンサルタントって、こんなコトしてます！～としました。

(2) スケジュール

若手講師が二人一組になって約60分間のイベント(経験談&ディスカッション)を計6回実施しました。

(3) プログラム

最初にスライドショーで水コンサルタントを紹介 (STEP 1)、続いて若手講師 2 名から、自らの業務経験や仕事観、今後の抱負を語ってもらいました (STEP 2)。経験談の後は講師への質疑応答や自由な意見交換 (STEP 3)、最後は講師と参加した学生と一緒にブースを回りました。



図-3 水コン協カフェの看板 (ブース入口)

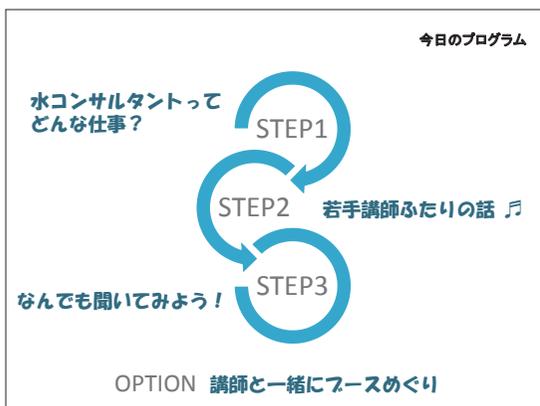


図-4 プログラムの説明 (カフェSTART)

水コンサルタントの紹介では、協会作成の就活リーフレットをベースに、対外活動委員会と共同で動画 (スライドショー) を作成しました。



図-5 水コンサルタントの紹介 (STEP 1)

講師 6 組計 12 人の話は、いずれも個性的で、とても興味深いものでした。



写真-2 経験談を語る若手講師 (STEP 2~3)

カフェには連日、多くの学生が集まりました。



写真-3 若手講師の話に聞き入る学生 (STEP 3)

■ 2. 水コン協ブース来客数 (713 人)

2.1 内訳

延べ4日間の総来客数は、カフェ353人、水循環ゲーム（親子）360人の計713人でした。

最多はコンサルタント（商社含む）で、カフェ来客者の4割弱の132人でした。今回ターゲットとした学生は65人（前回24人、前々回33人）で、この内カフェに参加した学生は57人でした。

2.2 前回との比較

今回と同様に、これまでの最多の来客者はコンサルタントの方で約130人でした。差が大きかったのは、前回及び前々回で主な対象者とした自治体関係の皆様でした。ただし、カフェ開催中には多くの自治体の方がブース周りで興味深く聞き入っており、様々な質問を頂きました。

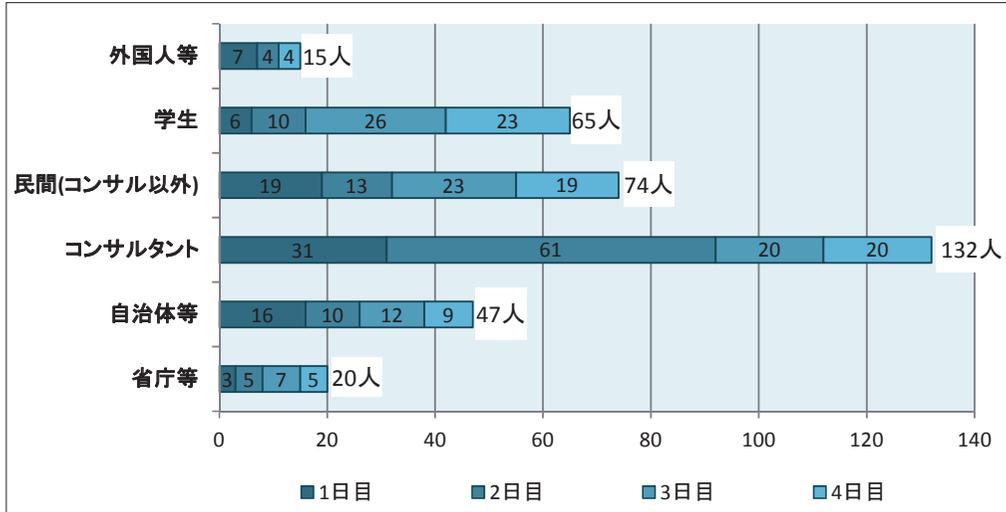


図-6 カフェ来客者の内訳 (計353人)

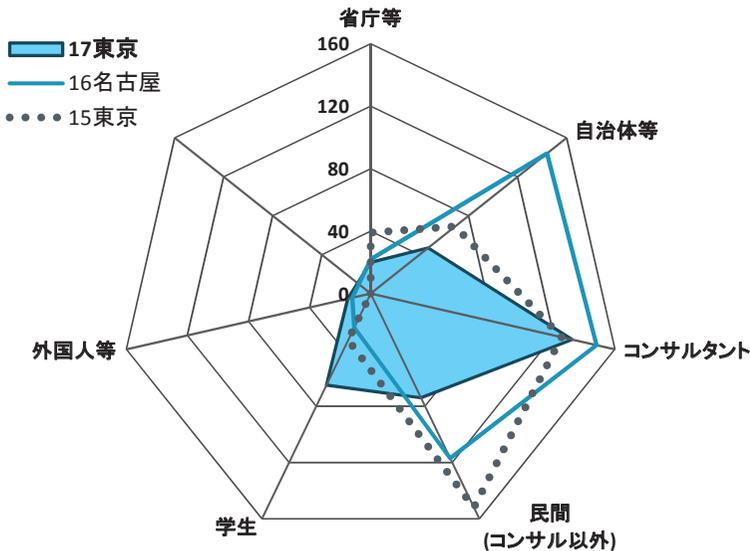


図-7 前回・前々回との来客者の比較

2.3 水循環ゲーム参加親子

水循環ゲームに参加した親子は、4日間合計で360人（1日平均90人）でしたが、時間帯での差が大きく、ピーク時はかなりの行列ができました。



写真-4 水循環ゲームに挑戦する子供たち

■3. 参加学生アンケート結果（全57人）

カフェに参加した学生は、ブース訪問65人の内、初日（カフェ午後のみ）5人、2日目10人、3日目（下水道協会就活イベント開催日）26人、最終日16人の計57人でした。

3.1 参加学年

参加した学生は学部3年生が約半数の29人、次いで2年生11人と修士1年12人でした。学部1年生の参加はありませんでした。

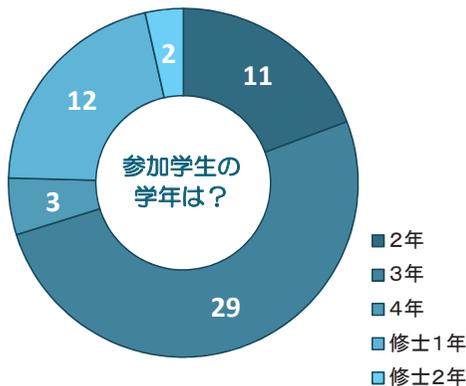


図-8 カフェに参加した学生の学年

3.2 カフェを知ったきっかけ

学生がカフェを知ったきっかけは、学校関係者からの紹介が主で36人でした。次に多かったのが、下水道展の会場で知ったとの回答で7人でした。協会HPのカフェの案内は、きっかけというより申し込みの手段になっていたようです。

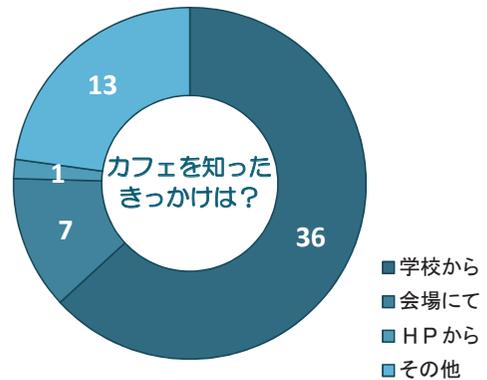


図-9 水コン協カフェを知ったきっかけ

3.3 水コン協カフェの印象

コミュニケーションの密度が高いほど満足度が高く、講師と参加者によるディスカッションでは約6割の34人から「大変良かった」との回答がありました。「良くなかった」との回答はありませんでした。STEP1（水コン紹介スライド）は、就活生の意見を聞く機会を工夫するなどして、今後もバージョンアップを継続できればと思います。



写真-5 カフェ後も熱心に質問する学生

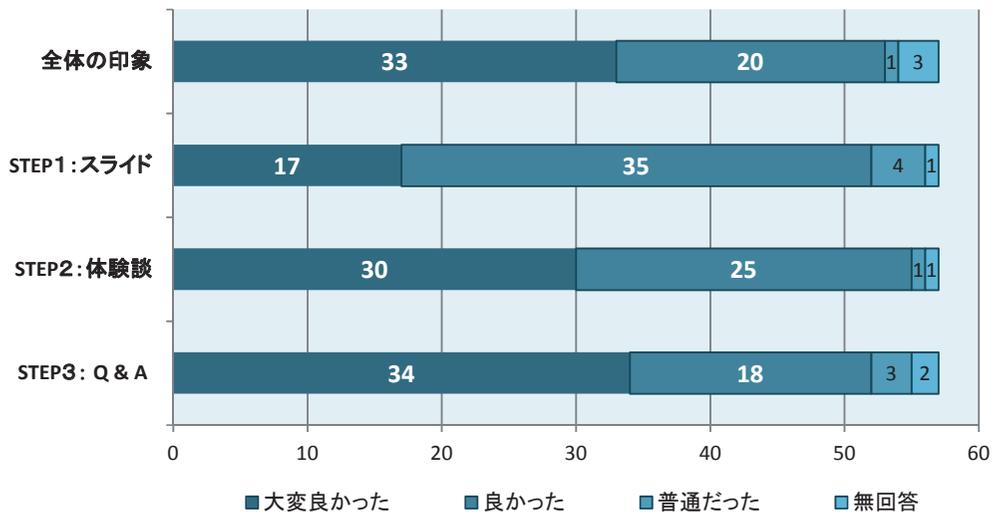


図-10 水コン協カフェの印象

■カフェを終えて

8月開催ということで就活生を対象とした今回の水コン協カフェには予想を上回る学生が集まり、好意的な感触を得ることができました。

講師となった若手コンサルタントの皆さんからは、自らの成長につながる貴重な発表の場になったとの声も聞かれました。

業界のPRだけでなく、人材育成の場としても、「水コン協カフェ'17東京」は、有意義な場となりました。今回の経験が、「下水道展'18北九州」の成功に向けての橋渡しとなれば幸いです。

最後に、当協会のブースにご来場頂いた沢山の皆様、出展に際して、企画、準備、運営にご協力頂いた皆様に、誌面をお借りしまして、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



写真-6 スタッフ集合写真（最終委員会にて）